

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

## 免疫性神経疾患におけるバイオマーカーの探索と病態解明に関する研究

### 1. 研究の対象

感染や免疫が関係する神経疾患に罹患し、「免疫性神経疾患におけるバイオマーカーの探索と病態解明」の研究に同意された方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

この研究では、神経に関する様々な病気(神経疾患)と、体を守る免疫というしくみとの関係を調べます。神経疾患の中にも免疫が関係する病気が数多くありますが、これらの中には原因が十分にわかっていないものが多く、このために有効な治療方法がないものもあります。そこで様々な神経疾患と免疫系のかかわりを調べ、病気の新しい診断方法や治療方法の開発を目指すというのがこの研究の主な目的です。

研究には血液や脳脊髄液(髄液)を使用します。血球からは白血球という免疫に関係する細胞のみを分離し、その働きや刺激に対する反応性について調べます。また血漿と血清では免疫に関連する様々な物質や、抗体という感染防御分子などを測定します。髄液についても同様のことを調べます。研究の進展に伴い、これらの病気の原因解明に役立つ新たな研究のために血液と髄液が使用される可能性があります。また、病気の症状・治療の内容やMRIなどの検査結果と照らし合わせることで、病気と免疫との関連性を調べます。

同意をいただいた方からは、血液と髄液を分けていただきます。血液は約2mL、髄液は約1mLが必要ですが、これらは病気の診断や治療のために採取した血液や髄液の残りを使用します。血液と髄液は誰のものかわからないようにするため番号を付けたのちに、東京都医学総合研究所に送られて研究に使われます。またこれらの一部は共同研究機関(東京大学、京都大学、岡山大学)に送られて共同研究に使用されます。

本研究は当院の倫理委員会の承認日から2021年3月31日までの期間で行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、髄液等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 神経科

担当者名 鈴木基正 (研究責任者)

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

公開日 2018年 7月 20日

-----以上